

令和7年6月8日(日)午前

公園内防災倉庫の点検実施報告

令和元年の「松河戸自主防災会」発足に伴って、松河戸の6か所の公園に順次防災倉庫が設置されました。

防災倉庫の中には、災害時に必要となるリヤカー、担架、ジャッキ、強力ライト、ヘルメットなどの装備品があります。

いざという時のため、直ぐに使えるようチェックを行っています。

まずは、道風公園に集合して町内会長をはじめ多くの方に参加いただき、防犯防災担当の竹中さんの説明の下、皆で確認しました。

その後、各町内会長の下、それぞれの公園に向かい、装備品を確認しました。

各公園倉庫の管理者は、各丁目の町内会長が行っています。



防犯防災担当の竹中さんの下、防災倉庫の中の確認



実際にリヤカーを組み立ててみました。